

令和5年度



園だより



文京区立根津幼稚園

それぞれの経験を重ねて

園長 小島 喜代美

新緑の美しい季節になってまいりました。入園・進級から3週間となり、新しい生活にも少しずつ慣れてきています。3歳児りす組では、登園時に玄関に向かって笑顔で走ってくる子どもたちの姿も見られるようになってきました。早く遊びたい気持ちが溢れています。まだ不安で泣いている子どもたちも、先生と一緒に過ごしながら、自分の好きな遊び、やりたい遊びを見つけて楽しむようになってきています。先生も子どもたちが「幼稚園に行きたい」「幼稚園は楽しい」と思えるように今日のお土産を考え、手を変え品を変え遊びを工夫しています。初めての集団生活で自由に動き回っていた子どもたちですが、先生の素敵な魔法に引き付けられて「楽しい」と感じる経験を重ねています。

4歳児はな組では、室内で中型箱積み木を使って遊べるようになり、お家や乗り物などを作る姿が見られます。「大きな積み木は友達と一緒に運ぼうね」という先生との遊びの約束を覚えていて、「誰か手伝って」と友達に助けを求めています。4歳児なりに「協力する」ということを学んでいます。できあがった場合には、茶碗や皿、既製の食べ物、花紙、作った果物などを持ち込んで料理を作って楽しんでいます。また戸外では、先生と一緒に「ねことねずみの鬼遊び」を楽しむ姿が見られます。ねこ役の先生に捕まらないように、先生の動きをよく見ながら走る子どもたち。ルールのある遊びでワクワクしながら遊ぶスリル感を楽しんでいます。先生は室内と戸外を行き来しながら、一人一人の「やりたい」「見て」という思いに寄り添っています。

5歳児ほし組では、当番活動や相談して作る経験を積み重ねています。朝のお休み調べでは、友達と一緒に全クラスのお休みを調べに回り、職員室に知らせます。「失礼します。今日のお休みは、りす組〇人、はな組〇人、ほし組〇人お休みです」と伝え、最後には「全部で〇人お休みです」と指折り数えて計算もしています。そして「失礼しました」と帰っていく姿は自信に満ちています。この3週間、交代で当番を経験する中で、何と立派な仕事ぶりかと驚きます。また、友達と相談したり協力したりしながら木を描いたり、こいのぼりを作ったりする経験も重ねています。こいのぼり作りでは、「こいのぼりの色」、「目の色」、「うろこの色」を相談する中で、色選び一つでも互いの意見が反映されるようにと考えを出し合っていました。もちろん、スムーズには決まらず、先生が互いの思いが生かされるように言葉を添えながら、時間を掛けて話し合いを進めていきました。その様子は、先生が渡した相談表の中に描かれていました。これからも「友達と一緒にがいい」と思える経験を重ねていきます。

各クラスの担任は、遊びや生活を通して年齢・発達に必要な経験を積み重ねられるよう、工夫していきます。朝の気持ちのよい挨拶から一日がスタートします。保護者の皆様とともに、「チーム根津」で子どもたちの成長を支えてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



中型積み木を使ってお家作り
4歳児



「ミルクだよ」 3歳児



友達と意見を出し合いながら、こいのぼり作り 5歳児



みんなでゲームを楽しむ 4歳児



「ご飯できたかな」 3歳児